

# 【第3回】総合的な探究担当教員向け "探究"を探究する！

「"探究"を探究する！」とは？

2019年度から福島県内の県立高校に地域コーディネーターとして関わらせていただく中で、先生方からご質問いただくことが多かった探究の授業の進め方。県内各地、そして全国で先進的に活動されてきた先生の実践をお聞きしながら、参加していただく先生方や地域コーディネーターと一緒に探究していくプログラムです。第3回ゲストは「教えない授業の始め方」の著者としても知られる山本崇雄先生に実践と先生自身の変容、そして"教える"を手放した後の生徒たちの変容をお話いただきます。

■日程: 2022/5/6 (金) 20:00～21:30

■場所: オンライン@Zoom

■ゲスト: 山本崇雄 氏

■内容: 「教えない授業」等の実践事例の共有とそれによって生まれた生徒の変容についてお聞きするとともに参加者からの質問に答える質問タイム

■申込方法

下記QRコードより申し込みフォームへアクセスし、必要事項をご記入ください

■申込締切: 2022年5月3日 (火)

～こんな先生におすすめです！～

- ・今年度から総探のたんとうになった
- ・生徒へのアプローチ方法を探している
- ・同じ教員同士で情報を交換したい



～ゲスト～

# 山本崇雄 氏



複数の学校、企業と雇用契約を結んでいる二刀流（複業）教師。都立中高一貫教育校を経て、2019年より新渡戸文化中学校・高等学校、横浜創英中学高等学校、浜松開誠館中学高等学校の他、日本パブリックリレーションズ学会理事長、GRASグループ、News Picksなど複数の団体・企業でも活動。Apple Distinguished Educator、LEGO® SERIOUS PLAY® メソッドと教材活用トレーニング終了認定ファシリテータ。「教えない授業」と呼ばれる自律型学習者を育てる授業を実践。教育改革や子どもの自律などをテーマにした講演会、出前授業、執筆活動を精力的に行っている。検定教科書『NEW CROWN ENGLISH SERIES』『My Way』（三省堂）の編集委員を務めるほか、著書に新刊『「学びのミライ地図」の描き方』（学陽書房）『なぜ「教えない授業」が学力を伸ばすのか』（日経BP社）、『「教えない授業」の始め方』（アルク）、『学校に頼らなければ学力は伸びる』（産業能率大学出版部）ほか、監修書に『21マスで基礎が身につく英語ドリルタテ×ヨコ』シリーズ（アルク）がある。

お問い合わせ

一般社団法人Bridge for Fukushima 沓澤（くつざわ）

TEL: 024-502-7121

MAIL: [riekutsuzawa@bridgeforfukushima.org](mailto:riekutsuzawa@bridgeforfukushima.org)